KYODO PAPER HOLDINGS

2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月５日

上場会社名　株式会社共同紙販ホールディングス　上場取引所　東
コード番号　9849　ＵＲＬ　https://www.kyodopaper.com
代表者　（役職名）代表取締役会長　（氏名）郡司　勝美
問合せ先責任者　（役職名）取締役専務執行役員 管理本部長　（氏名）坂本　浩紀　ＴＥＬ　03-5826-5171

半期報告書提出予定日　2026年11月10日　配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無：　無
決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	7,925	△1.9	42	－	57	－	△37	－
2026年３月期中間期	8,082	△0.5	△29	－	△11	－	△8	－

（注）包括利益　2027年３月期中間期　8百万円　（△76.0%）　2026年３月期中間期　34百万円　（－%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	△56.17	－
2026年３月期中間期	△12.01	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	8,976	3,948	44.0
2026年３月期	9,530	3,974	41.7

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　3,947百万円　2026年３月期　3,973百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	50.00	50.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	0.3	70	－	70	－	65	72.0	96.16

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：　無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	735,344株	2026年３月期	735,344株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	59,385株	2026年３月期	59,385株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	675,959株	2026年３月期中間期	675,966株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料Ｐ．２「１．経営成績等の概況　（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… Ｐ.2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… Ｐ.2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… Ｐ.2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… Ｐ.2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… Ｐ.3
（１）中間連結貸借対照表 …… Ｐ.3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… Ｐ.5
中間連結損益計算書 …… Ｐ.5
中間連結包括利益計算書 …… Ｐ.6
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… Ｐ.7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… Ｐ.7
（継続企業の前提に関する注記） …… Ｐ.7
（セグメント情報等の注記） …… Ｐ.7

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善により景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、中東情勢の悪化や度重なる自然災害の影響で、先行き不透明な状況が続き、国内経済活動に深刻な影響を及ぼしました。

国内紙流通業界におきましては、加速するデジタル化の影響で紙需要全体が減少するなか、原材料価格や物流費用の高騰により大変厳しい環境が現在も続いております。

このような状況下で当社グループは、安定供給と利益率の改善に努めるほか、物流費の見直しを行ってまいりました。

その結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高7,925百万円(前年同期比1.9％減)、営業利益42百万円(前年同期は29百万円の損失)、経常利益57百万円(前年同期は11百万円の損失)となりました。当中間連結会計期間において、特別損失に助成金返還額を計上したことにより、親会社株主に帰属する中間純損失は37百万円(前年同期は８百万円の中間純損失)となりました。

当中間連結会計期間のセグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、各事業別の売上高はセグメント間の取引も含んでおり、セグメント利益は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

［洋紙卸売事業］

洋紙卸売事業の売上高は、販売数量・金額ともに減少し、7,880百万円（前年同期比1.9％減）となりました。セグメント利益は限界利益の徹底と物流費の効率化に努めた結果、202百万円（前年同期比66.9％増）となりました。

［不動産賃貸事業］

不動産賃貸事業は、前期に賃貸用不動産の売却を行ったことにより売上高は39百万円（前年同期比27.2％減）、セグメント利益は13百万円（前年同期比33.7％減）となりました。

［物流事業］

物流事業におきまして、売上高は153百万円（前年同期比4.8％増）、セグメント利益は16百万円（前年同期比64.1％増）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて553百万円減少し8,976百万円となりました。これは主に、現金及び預金が192百万円、売掛債権が219百万円、未収入金が179百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて528百万円減少し5,027百万円となりました。これは主に、仕入債務が452百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べて25百万円減少し3,948百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が46百万円増加し、利益剰余金が71百万円減少したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年５月８日付「2026年３月期　決算短信」で公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,412,936	1,220,645
受取手形及び売掛金	2,596,346	2,251,350
電子記録債権	998,100	1,123,233
商品	1,695,587	1,720,779
未収入金	498,102	318,632
その他	39,659	43,049
貸倒引当金	△358	△336
流動資産合計	7,240,373	6,677,354
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	455,633	440,385
機械装置及び運搬具（純額）	30,132	48,001
土地	701,175	701,175
その他（純額）	23,167	19,465
有形固定資産合計	1,210,108	1,209,027
無形固定資産		
のれん	79,714	59,785
ソフトウエア	18,684	9,701
無形固定資産合計	98,398	69,487
投資その他の資産		
投資有価証券	636,256	714,516
出資金	218,921	218,921
繰延税金資産	59,447	20,330
その他	66,816	66,781
投資その他の資産合計	981,441	1,020,549
固定資産合計	2,289,949	2,299,064
資産合計	9,530,322	8,976,419

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,851,775	4,424,895
電子記録債務	141,712	115,983
賞与引当金	14,121	29,394
その他	238,482	126,740
流動負債合計	5,246,091	4,697,014
固定負債		
退職給付に係る負債	269,856	265,799
その他	40,309	64,988
固定負債合計	310,166	330,788
負債合計	5,556,258	5,027,803
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,069,597	3,069,597
利益剰余金	893,432	821,666
自己株式	△215,715	△215,715
株主資本合計	3,847,314	3,775,547
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	125,964	172,370
その他の包括利益累計額合計	125,964	172,370
非支配株主持分	784	697
純資産合計	3,974,064	3,948,616
負債純資産合計	9,530,322	8,976,419

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	8,082,150	7,925,789
売上原価	7,124,502	6,912,126
売上総利益	957,648	1,013,662
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	385,472	365,576
賞与引当金繰入額	5,285	25,154
退職給付費用	19,137	20,779
減価償却費	35,338	32,699
その他	541,529	526,960
販売費及び一般管理費合計	986,764	971,170
営業利益又は営業損失（△）	△29,116	42,492
営業外収益		
受取利息	237	439
受取配当金	16,079	16,618
設備賃貸料	5,872	4,621
貸倒引当金戻入額	48	21
保証債務取崩額	1	28
その他	1,164	2,112
営業外収益合計	23,404	23,841
営業外費用		
手形売却損	4,813	8,183
支払手数料	1,000	1,000
その他	42	39
営業外費用合計	5,856	9,223
経常利益又は経常損失（△）	△11,567	57,110
特別利益		
固定資産売却益	18,024	－
投資有価証券売却益	411	－
特別利益合計	18,436	－
特別損失		
助成金返還額	－	70,387
特別損失合計	－	70,387
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	6,868	△13,276
法人税、住民税及び事業税	74,577	9,815
法人税等調整額	△59,554	14,965
法人税等合計	15,022	24,780
中間純損失（△）	△8,154	△38,056
非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△33	△87
親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△8,121	△37,968

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純損失（△）	△8,154	△38,056
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,986	46,406
その他の包括利益合計	42,986	46,406
中間包括利益	34,832	8,349
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	34,865	8,437
非支配株主に係る中間包括利益	△33	△87

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注１）	中間連結損益計算書計上額（注２）
	洋紙卸売事業	不動産賃貸事業	物流事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	8,031,626	－	35,972	8,067,599	－	8,067,599
その他の収益	－	14,551	－	14,551	－	14,551
外部顧客への売上高	8,031,626	14,551	35,972	8,082,150	－	8,082,150
セグメント間の内部売上高又は振替高	202	39,000	111,004	150,206	△150,206	－
計	8,031,828	53,551	146,977	8,232,356	△150,206	8,082,150
セグメント利益	121,447	20,649	10,098	152,195	△181,311	△29,116

（注）１．セグメント利益の調整額△181,311千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

３．当中間連結会計期間において、賃貸物件（埼玉県戸田市）の土地・建物等を譲渡したことにより、前連結会計年度の末日に比べ「不動産賃貸事業」のセグメント資産が434,756千円減少しております。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注１）	中間連結損益計算書計上額（注２）
	洋紙卸売事業	不動産賃貸事業	物流事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	7,880,512	－	45,276	7,925,789	－	7,925,789
その他の収益	－	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	7,880,512	－	45,276	7,925,789	－	7,925,789
セグメント間の内部売上高又は振替高	70	39,000	108,700	147,771	△147,771	－
計	7,880,583	39,000	153,976	8,073,560	△147,771	7,925,789
セグメント利益	202,684	13,698	16,573	232,956	△190,463	42,492

（注）１．セグメント利益の調整額△190,463千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。